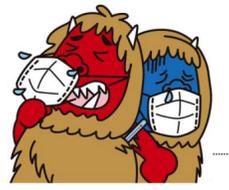


第2回薬剤耐性(AMR)対策普及啓発活動表彰

地域包括ケア時代の薬剤耐性対策基盤の 形成と35年間の活動

秋田県感染対策協議会



秋田県感染対策協議会
Akita Infection Control and Prevention Committee since 1983

活動概要

秋田県内の医療・介護分野を含む多職種連携によるAMR対策を実施。35年間にわたり活動を継続しており、秋田県内75%の病院に加え、介護施設等が参加する地域感染制御ネットワークを形成している。

医療・介護事業者への研修や、グラム染色実習などの機会を提供するだけでなく、市民に対しての教育・啓発活動も幅広く実施。50万件を超える大規模な細菌の耐性化データベースの構築とその活用、情報交換も行ってきた。年に2回開催される研修会には毎回100～200名が参加する。

活動内容

1980年ころ、社会的に耐性菌の出現と院内感染が大きな問題となり、秋田県の医療現場での対策にも大きな変化がみられていました。県内の関係者は、これらの問題に対応するため、①医療施設の協力体制を構築し、消毒・滅菌・医材に関する知識の習得と技術を向上させること、②院内感染防止対策を科学的に探究すること、等を目的に、1983年に「秋田県滅菌研究会」を発足させました。その後、取り組む内容がより広範に及ぶこと、さらに情報を共有し、地域との連携・協力を強化する必要性が認識され、会の名称は「秋田県感染対策協議会」と変更され、現在に至っています。

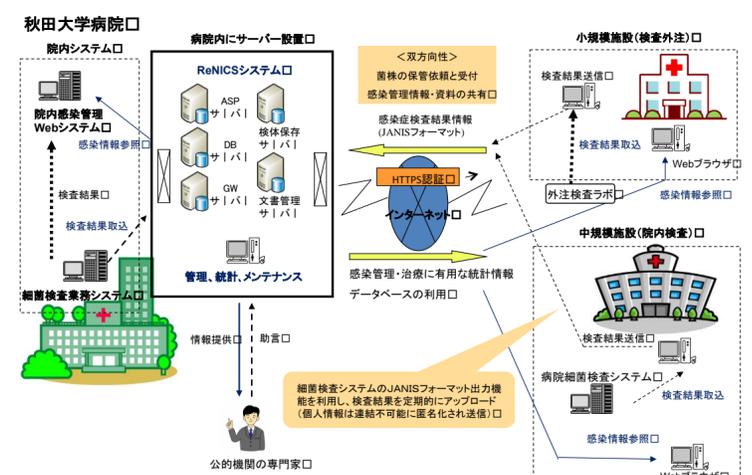
組織として特筆すべきことは、早くから会員が本会の意義を認め、任意団体として会費による独自の運営を行ってきたことです。このため、第三者の意向に左右されず、地域・時代のニーズにあわせて現場の声を実現するための貴重な自治基盤・人材育成の場となっています。



一般への感染予防フォーラムの開催スタッフ



医療・介護事業者向け講習会



耐性菌データベース Akita-ReNICS

事務局・連絡先
秋田大学大学院 総合診療・検査診断学講座 植木重治
TEL/FAX 018-884-6209